

1 自己評価及び外部評価票

【事業所概要(事業所記入)】

事業所番号	2091900031		
法人名	医療法人 緑風会		
事業所名	グループホーム桃源郷		
所在地	〒389-0506 長野県 東御市 祢津323-3		
自己評価作成日	令和3年6月5日	評価結果市町村受理日	令和3年11月29日

事業所の基本情報は、公表センターで閲覧してください(このURLをクリック)

基本情報リンク先	https://www.kaigokensaku.mhlw.go.jp/20/index.php?action=kouhyou_detail_022_kanistrue&JigyosyoCd=2091900031-00&ServiceCd=320&Type=search
----------	---

【評価機関概要(評価機関記入)】

評価機関名	特定非営利活動法 環境・福祉事業評価センター
所在地	長野市南高田2丁目5番地16
訪問調査日	令和3年7月23日

【事業所が特に力を入れている点・アピールしたい点(事業所記入)】

周囲は田園風景の中に同形式の建物が2棟建立され、遠く立科山・ハケ岳連峰を望み落ち着いた雰囲気をかもし出している。建物内は全てバリアフリーで中心にホール・居間・台所(HH)が設けられており、囲むように1人1室の居室が配備されており、利用者はゆったり日々の生活をおくっており、家族・関係者が訪問しても十分な空間が保持できプライバシーが保たれている。外界との接触については食事会、歌舞伎見学、アニマルセラピー等、又、コミニター(地域交流)については認知症の理解、啓蒙運動として区民、民生委員、隣組、ボランティア、小学校の生徒、保育園等と交流し、活発化をなしている。家族等の交流についてはこの施設内の生活の様子を写真を入れて利用者の家族へ二カ月に一度配布をして家族に好評を得ている。イベントを開催して家族同士の悩み・思いの提供の場として活用し、職員との交流深めていたが、現在はコロナの影響で実施できていません。

【外部評価で確認した事業所の優れている点・工夫点(評価機関記入)】

東西南北の風が渡る立地に、同じ形の2ユニットの建物が並び、広い境内の中で利用者は安全が確保された中、自由に散策し自然に溶け込んで生活している。診療所が母体で老健をはじめとした多数の福祉施設が運営され医療体制、施設間の連携が強みの施設である。今春からの新体制の中、利用者家族、運営推進委員への情報提供が定期的に行われ、意見収集、要望の実現などに積極的に取り組んでいる。

【サービスの成果に関する項目(アウトカム項目) 項目 1~55で日頃の取り組みを自己点検したうえで、成果について自己評価します。ユニットが複数ある場合は、ユニットごとに作成してください。

ユニット名()		項目 1~55で日頃の取り組みを自己点検したうえで、成果について自己評価します。ユニットが複数ある場合は、ユニットごとに作成してください。	
項目	取り組みの成果 (該当する箇所を印で囲むこと)	項目	取り組みの成果 (該当する箇所を印で囲むこと)
56	職員は、利用者の思いや願い、暮らし方の意向をつかんでいる。 (参考項目: 23, 24, 25)	63	職員は、家族が困っていること、不安なこと、求めていることをよく聴いており、信頼関係ができています。 (参考項目: 9, 10, 19)
57	利用者や職員が、一緒にゆったりと過ごす場面がある。 (参考項目: 18, 38)	64	通いの場やグループホームに馴染みの人や地域の人々が訪ねて来ている。 (参考項目: 2, 20)
58	利用者は、一人ひとりのペースで暮らしている。 (参考項目: 38)	65	運営推進会議を通して、地域住民や地元の関係者とのつながりが広がったり深まり、事業所の理解者や応援者が増えている。 (参考項目: 4)
59	利用者は、職員が支援することで生き生きとした表情や姿がみられている。 (参考項目: 36, 37)	66	職員は、活き活きと働いている。 (11, 12)
60	利用者は、戸外の行きたいところへ出かけている。 (参考項目: 49)	67	職員から見て、利用者はサービスにおおむね満足していると思う。
61	利用者は、健康管理や医療面、安全面で不安なく過ごさせている。 (参考項目: 30, 31)	68	職員から見て、利用者の家族等はサービスにおおむね満足していると思う。
62	利用者は、その時々々の状況や要望に応じた柔軟な支援により、安心して暮らしている。 (参考項目: 28)		